

消防署だより

号外 2

平成 29 年 12 月

発行：城東消防署



大丈夫...?

古い低圧進相コンデンサが
発火する火災が増えてます

城東消防署管内で「低圧進相コンデンサ」に起因すると思われる建物火災が発生しました。

「低圧進相コンデンサ」とは？

電圧 200V～600V で受電している工場や飲食店等で、モーターで稼働する設備や業務用冷蔵庫等の消費電力を抑える機器として、1940年（昭和15年）頃から配電盤等に設置されています。



出火したコンデンサ



炭化したコンデンサ素子

いますぐあなたの工場やお店の点検を！

低圧進相コンデンサの火災を防ぐためには…

- ☞ 機器を使用しないときメインブレーカーを切る！
- ☞ 設置から概ね10年以上経過したものは、専門業者による点検を受ける！
- ☞ 特に、昭和50年以前に製造された製品には保安装置が内蔵されていないため使用の停止や交換をする！

低圧進相コンデンサの火災の詳細は[コチラ](#)

お問合せ先 城東消防署 3637-0119 東砂出張所 3640-0119
大島出張所 3636-0119 砂町出張所 3648-0119